

## 平成29年度 5月定例会会議録

- ◎招集年月日 平成29年5月18日(木)  
◎開催日時 平成29年5月31日(水) 午後3時～午後5時15分
- ◎場 所 伊那市役所 庁議室  
◎出席委員 松田教育委員長、宮脇職務代理者、田畑教育委員、原田教育委員  
◎欠席委員 なし  
◎出席職員 北原教育長、大住教育次長、吉田学校教育課長、小松生涯学習課長、捧文化振興課長、宮下スポーツ振興課長、中村指導主事、唐木指導主事、山崎教育総務係長

### 1 開 会

### 2 委員長あいさつ

### 3 委員のひと言

- ・資料「私のお母さん」に基づき田畑委員発表

### 4 会議事項

#### 第1 教育長報告

- ・資料に基づき教育長報告
- ・委員長から、伊那まつりポスターの最優秀作品は素晴らしい、各学校では、制作にあたりどのような取り組みをしているのか質問があり、教育長より、美術の時間に取り組んでおり、今回、審査対象となった作品118点は、各学校で300点以上の作品の中から選抜されたものであるとの説明があった。
- ・委員長から、美術の授業時間内だけでは描けない、家庭に持ち帰って描いているのではないかと質問があり、職務代理者より、以前、自身の子どもがポスターを描いた時にも家に持ち帰って一生懸命描いていたとのエピソードが語られた。
- ・委員長から、伊那まつりポスターコンクールでこのようなレベルが高い作品を描くことによって、昨年の全国植樹祭のポスター審査で高遠高校の生徒が最優秀賞を獲得したように、より上位のコンクール入賞や芸術性の高い作品制作につながっていくのではないかと感想が述べられた。

#### 第2 協議事項

##### (1) 伊那市教育委員会運営方針について

- ・資料に基づき委員長説明
- ・職務代理者より、冒頭に実践事例を入れたことで、具体的に分かりやすくなったとの感想が述べられた。

- ・委員から、この実践事例の部分がすべてではなく、授業としての教科学習があるということによりか質問があり、委員長より、「はじめに子どもありき」の理念を導く一つのエピソードであるとの説明があった。
- ・委員長から、教育目標の学校教育課分について問われ、学校教育課長より、ICT活用の教育実践の充実について、教師の教育実践の共有として、具体的に、今年度重点的に導入していく「電子黒板機能付きのプロジェクター及び書画カメラの活用」を入れてほしいとの要望があった。
- ・生涯学習課分では、生涯学習課長より、今年度、文化財事業として、中村家の改修、中尾歌舞伎の立て直し、老松場古墳の調査等がある。生涯学習関係事業全体から、基本的にソフト面を中心に拾われており、これで良いとの発言があった。
- ・委員長から、中尾歌舞伎の活動中止を受け、教育委員会として初めて無形文化財の保存・継承の必要性を意識させられた。高遠囃子についても、今後、東京藝大の雅楽指導を受けられるということで、さらに充実して欲しい。ざんざ節やきんにょんによも今、意識して保存・継承していかなければいけないとの発言があった。
- ・文化振興課分では、文化振興課長より、現在、藤沢市から、藤沢市に在住の時代があった版画家山岸主計の企画展開催にあたり、伊那市の保有している作品や版木を貸し出してほしいという話をいただいております、そうした市内の優れた業績を持つ人物を取り上げ、掘り起こしていく。市内各館の連携だけでなく、他の地域の館との連携を進め、共通のテーマを考えていくということを加えてほしいとの要望があった。
- ・また、歴史博物館内の地域研究スペースの活用では、民間グループに声を掛け、積極的な研究活動や文化的活動につなげることで、教育委員会との連携事業の推進を加えてほしいとの要望があった。
- ・委員長から、市民大学生や市民大学大学院生の研究使用の目的もあった。そうした目的に沿って活用を図ってほしいとの発言があり、文化振興課長より、そちらにも声掛けしている。現在、大学院のOBグループが組織され月に一度集まりフィールドワークを行っているが、座学を行う方向性を示し参加してもらいたいとの説明があった。
- ・スポーツ振興課分では、スポーツ振興課長より、「伊那市への誇りを高め、スポーツへの興味・関心を育む」のところを「・・・興味・関心を育み、体力づくり、健康増進に努める」としてほしいとの要望があった。
- ・委員長から、総合教育会議の対応に関連し、教育大綱は見直していくのか質問があり、教育次長より、基本的に総合計画から引用しているため、総合計画が変更になればその時点で見直していくことになる。合意が得られれば、教育大綱に合わせた形に総合計画を変えていくことも可能であるとの説明があった。
- ・委員長から、教育委員会の活動の充実に関連し、定例教育委員会とは別の自由な討論の機会を計画するよう指示があった。

## (2) 総合教育会議について

- ・資料に基づき学校教育課長説明

- ・職務代理者から、今回、小学生の交通死亡事故が起きた。過日開かれた安全会議で伊那警察署長の話を聴く機会があり、命にかかわる交通安全について再度協議しておく必要性を感じた。今回作成された資料によれば、通学時の交通事故発生割合33%に対して通学時以外が67%となっており、こうしたデータを保護者は知らない。これらのデータを発信することで、お母さんたちが普段から気を付けなければいけないとの注意喚起ができるとの発言があった。
- ・また、小黒川パーキングエリアにスマートインターができると伊那中学校の前の道路の交通量が増えることが懸念される。各地の道路も新しくなったり、例えば、てらとびあの完成で前の道路を子どもたちが横断する、そうした道路・交通環境の変化を受け、交通安全について、もう1回詰めた方がいいとの意見があった。
- ・教育次長から、教育委員会の運営方針にもある中尾歌舞伎をはじめとした無形文化財の保護・充実をどうしていくかを協議してほしいとの意見があった。
- ・委員長より、是非やってほしい。中尾歌舞伎の保存会で話を始めるという情報がある。また、長谷地域協議会に小委員会を設ける動きがあるとの発言があった。
- ・教育委員会として、平成29年度運営方針について、安全教育について、無形文化財の保護・継承についての3項目を提案することとした。

### 第3 報告事項

#### (1) 大学ラグビー招待試合について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明  
(質疑なし)

#### (2) 平成29年度伊那市民体育祭期日・会場一覧及び開会式担当について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
- ・出席教育委員を調整

#### (3) 伊那市陸上競技場無料開放について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明  
(質疑なし)

#### (4) センターテニスコート柿落しについて

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明  
(質疑なし)

#### (5) 共催・後援について

- ・資料に基づき学校教育課長説明  
(質疑なし)

5 その他

(1) 6月の日程について

(2) 7月以降の主な行事予定について

6 閉 会